

知事コメント

令和3年8月4日(水)

8月1日に、緊急共同メッセージを発出して今日で3日が経ちました。本メッセージは、県内各市町村や医療関係団体に限らず、経済界の主要6団体も応じて頂き発出した過去に例のないメッセージであります。

これは、県内の感染拡大の現状を各界の皆様が重くとらえていることの証左であり、また県民、各界ともに一体となって感染対策に取り組まなければ、医療崩壊という大きな危機を招きかねない現状について、ご理解とご協力を頂いたものであります。何卒県民の皆様にはこの2週間の感染対策の徹底をお願い申し上げます。

本日県内で新たに602名の新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されました。連日一日当たりの最多新規感染者数、最多療養者の更新が続き、感染拡大に歯止めがかからない状況です。

県は、本日感染者の急増を受けて臨時新型コロナ対策本部会議を開催致しました。会議では県内の感染状況について改めて確認し、急拡大を受けた対応を協議致しました。

会議で確認しました疫学統計・解析委員会の分析によれば、週当たりの実行再生産数は2.43。前週の2.33を上回り、さらに勢いをつけて感染拡大が続いております。この勢いで感染が拡大すれば、今週の新規感染者数は4,500人から6,000人とされており、県内の医療提供体制に深刻な影響を与える事が考えられます。

年代別では20代が最多であり、次いで30代。この世代では男性の感染が顕著となっております。

また、県内でデルタ株への置き換わりが進んでおります。デルタ株は感染力が強く、ふとした接触で拡がるため、感染経路が特定できない、いわゆる市中感染が増えております。県内は今外出すると誰でもどこでも感染するリスクがある状況といえます。

また、従来感染しにくいと言われていた園児、生徒、学生の感染事例についても増加がみられております。

感染の急拡大を受け、県としまして、今後予想される救急搬送時の入院先の調整に時間を要する事態等に備え、入院待機ステーションについて再稼働を始めております。同ステーションの運営には市町村消防からの御協力が是非とも必要であることから、消防の方々に引き続き御協力を宜しくお願い致します。

現在医療機関に747床のコロナ病床を確保して頂いている所ですが、軽症者が宿泊療養する施設の確保についても、急ぎ取り組んでおり、8月中旬より新たに中部に稼働することと致しました。県として、医療提供体制の維持に全力を尽くして参ります。

急増する自宅での療養者に対し、在宅医療及び訪問看護体制でしっかりお支えするとともに、県健康管理センターへスタッフを増員して対応するほか、パルスオキシメーター2,000個をさらに追加配備し、フォローアップ体制の強化図って参ります。自宅療養者の不安を少しでも拭えるよう、専用コールセンター(098-866-2107)を通して症状の悪化等に早期に対応できるよう努めて参ります。

検査体制についても、民間の検査場及び医療機関を含め現在1日最大約9,000件の検査体制を構築しております。さらに、抗原定性検査キットの活用により拡大する検査需要への対応を図って参ります。

さらに県において、業界、地域経済を守るため、県、市町村(那覇市・沖縄市・うるま市・北谷町)、商工会議所、商工会、産業振興公社等が連携した「感染拡大抑制プロジェクト」を立ち上げ、各市・町をリーダーとするチームを結成しました。

地元企業への訪問や電話等により、懇親会など飲食を伴う集会の自粛、従業員の皆様への感染予防に係る情報周知や健康管理の徹底などを早ければ今週末から直接お願いしてまいります。

飲食の場においては、感染リスクは非常に高く、10人程で会食をした結果、その場にいた9割が感染した事例も確認されております。また、ホームパーティで親戚一同20名程度で会した結果、広く感染した事例も確認されております。

県民の皆様。見知った顔の間であっても、同居家族以外との会食は感染リスクが高いためお控えください。あなたの身を守るため、感染対策をご自身の強い意志で行ってください。

県は今週末7日(土)、8日(日)、9日(月)及び来週の14日(土)、15日(日)について、大規模集客施設等に対して、人流を抑制し、人と人との接触機会を徹底的に低減するため、休業を要請しております。

県の管理する施設についても、引き続き原則休館とし、市町村立の施設についても同様の取り扱いをして頂くよう働きかけておりますので、この週末は外出を控え、ご自宅で感染対策を見直す週末としてください。

また、県内で子どもたちの感染が広がっていることを受けて、子ども達を守るため、商工労働部の取り組みを参考にして、関係部局と教育委員会において部局横断的に体制を構築し取り組みます。

県として、現在県立学校の部活について原則中止を要請しているところですが、昨日付で改めて緊急共同メッセージで発出した2週間の期間について部活を休止するよう通知致しました。

保育や学童の場においても、支援員の方にワクチンの優先的な接種をして頂けるよう図っているところであり、子ども達を守る体制づくりについて全庁体制で取り組んで参ります。

今般の感染拡大は規模も拡大速度も過去のものとは比較になりません。しかし、感染を防ぐ方法は、はっきりとしています。全ての県民がこれまでの感染対策を改めて見直し徹底することで、デルタ株による感染拡大であっても、乗り越えることができます。

県民の皆様。まず県内の感染拡大が減少に向かうまで、2週間全力で感染対策の徹底をお願い致します。県としましても、地域医療の維持に全力を尽くし、広域接種センターによる市町村のワクチン接種の支援の取り組みに注力してまいります。

マスコミの皆様におかれましても、医療崩壊を避けるため、県民の皆様のためにも、感染対策の徹底を呼びかけて頂きますよう宜しくお願い致します。何卒一丸となって取り組んでまいりましょう。